



人工芝

グリーンウォーク

取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

安全上のご注意

- 施工・ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

施工上のご注意



警告

- 2面以上のガラスに囲まれるなど、太陽の反射光が集中するような場所には設置しないでください。人工芝葉の溶け、収縮、変形および火災の原因になります。



注意

- 本製品を傾斜部に設置しないでください。製品自身及び使用者のすべりの原因となり、思わぬ事故につながる場合があります。
- 本製品をカートや台車などが通行する場所には設置しないでください。車輪の荷重などにより、製品が剥がれる場合があります。
- 製品の製法上、各辺最端部の人工芝葉が抜ける場合があります。この場合、お手数ですが抜けた芝葉の掃除をお願いします。なお、最端部の抜けが内面まで広がることはありません。
- 製品の材質上、サイズ表示に多少の寸法誤差が起こること、また温度変化によって伸縮が発生する場合があります。あることをご了承ください。

使用上のご注意



警告

- 本製品上での喫煙、飲食、バーベキュー、ゴミ焼き等、下記の使用は禁止してください。人工芝の溶け、収縮、変形、及び火災の原因となります。



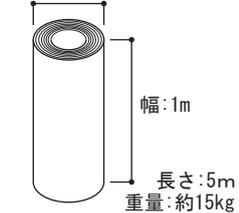
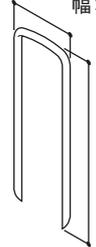
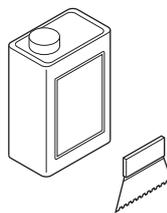
注意

- 本製品は景観、エクステリア用途として設計されていますので、サッカー、フットサルなどスポーツ用途には使用しないでください。
- 夏場の気温が高い時期などは本製品上を裸足で歩いたり、本製品の上に座ったりしないでください。やけどのおそれがあります。
- U字ピンの抜けや人工芝の反り、膨れ、しわ等が発生した場合、直ちに補修してください。ひっかかり、つまづきなどで転倒するなどのおそれがあります。
- 本製品上では底の硬い靴、スパイクシューズなどのご使用は避け、運動靴など靴底が平らで柔らかい靴をご使用ください。底の硬い靴、スパイクシューズをご使用されると製品の寿命を著しく早め、早期に破壊するおそれがあります。
- 本製品上ではゴルフの素振りを行わないでください。芝葉が溶けたり、溶けた芝葉がクラブに付着し汚れたりするおそれがあります。
- 本製品上に油や薬品をこぼさないでください。
- 本製品上で重量物や突起物などをひきずらないでください。
- 本製品を湿度の高いサウナ及び常時水につかる場所に設置しないでください。製品の変色や剥がれ、膨れ、反り等の原因となります。
- 使用頻度や使用条件、環境条件等により、人工芝葉の磨耗を早める可能性がありますのでご了承ください。

※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

施工の前に

■下の表をご覧ください、梱包内容をお確かめください。

名称	グリーンウォーク	U字ピン	接着テープ	接着剤
		下地：土用		下地：コンクリート用
型式コード	GRW-GN	GRW-UP	GRW-TP	GRW-BD
形状	直径：約25cm  幅：1m 長さ：5m 重量：約15kg	幅：4cm  長さ：15cm 50本入	 幅：10cm 長さ：20m	 5kg缶

※U字ピン及び接着テープは弊社で販売していますが、同じような部材をホームセンターなどでも購入可能です。

※お客様個人で上記部材を購入される際は、下記の点にご注意してご購入ください。

1. U字ピン：下地への固定を考慮し、15～20cm長さのものを推奨します。
2. 接着テープ：屋外用ブチル系片面接着テープをご使用ください。
幅は広い物を使用したほうが接着性・施工性がよくなります。

施工の手順①（下地：土の場合）

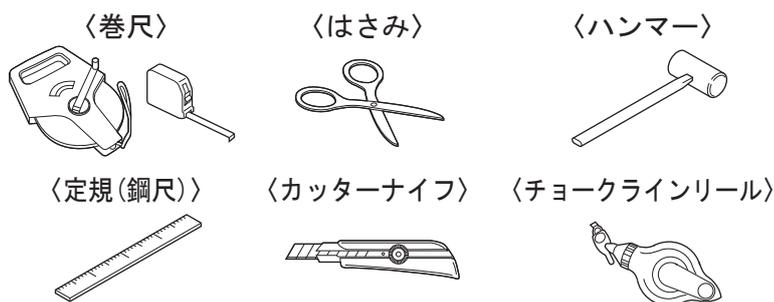
※下地がコンクリートの場合はP5をご覧ください。

⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。 人工芝葉の溶け、収縮、変形及び火災の原因になります。
---------	--

⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品をカットされる場合は、安全に十分注意して作業してください。 不安全作業により身体を切る等、重大事故につながる場合があります。 ●安全のためヘルメット、軍手等の保護具を着用してください。
---------	---

1 道具の準備

きれいに仕上げるためには、道具の準備が必要です。



道具	目的
巻尺	現場寸法計測用
はさみ	製品カット用
カッターナイフ	製品カット用
チョークラインリール	マーキング用
定規（鋼尺）	製品カット用
ハンマー	U字ピン打込用

※チョークラインリールはその他のマーキング用品で代用可能です。

2 設置場所の確認

グリーンウォークの設置を進める前に下地の状態、設置する面積をご確認ください。

1. 下地の確認をしてください。

下地の平坦性：極端な段差、凹凸等の有無。

凹凸がある場合は ❸ の下地調整を参照し、下地を平坦にしてください。

※ 極端な段差は設置後の仕上がりに影響するおそれがあります。

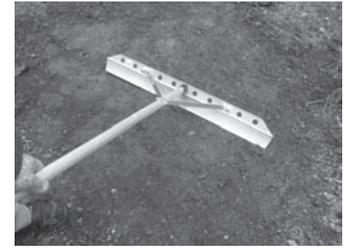
2. 現場の寸法（形状）を巻尺などで測定してください。

現場の正確な寸法を測定することが、製品のロスを少なくします。

3 下地の調整

グリーンウォークの設置前に十分な下地調整を行ってください。

1. 設置場所に草が生えているのであれば根元から抜いてください。
※ 草の根が残っていると設置後すぐに草が生えてくるおそれがあります。
2. ゴミおよび異物をほうき、掃除機等で取り除いてください。
※ グリーンウォークの下に異物があるとその部分に凹凸が発生するおそれがあります。
3. 極端な凹凸がある場合はトンボ等を使用し、平坦にしてください。
※ 下地に不陸があるとグリーンウォークの外観を損なうだけでなく、水溜り等の原因になります。
4. グリーンウォークはU字ピンをさして固定しますので、U字ピンがささりやすいように下地を踏み固めるなどしてください。
※ 下地が軟らかすぎると十分に固定できない、ピンが抜けてくる等の現象が発生するおそれがあります。



4 割付

材料のロスや不足をなくすためには、事前の割付が重要です。

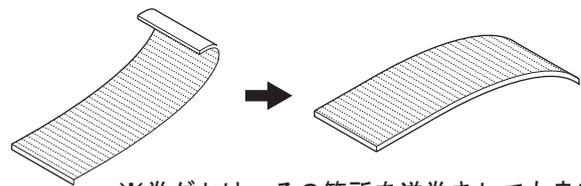
1. 2の設置場所の確認で測定した寸法をもとに、施工位置を正確に決定してください。
2. 施工位置が正確にわかるようにチョークライン等のマーキング用品を用いて下地にマーキングしてください。

5 仮敷き

1. グリーンウォークを展開してください。

＜巻グセがある場合＞

直射日光下に放置するか、その箇所を逆巻きしておくと同復します。



※巻グセは、その箇所を逆巻きしても良い。

2. グリーンウォークから、必要な長さをカットしてください。

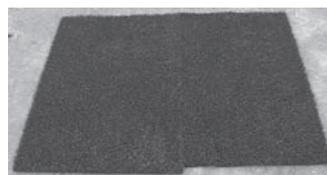
＜カッターナイフによるグリーンウォークのカット＞
グリーンウォークの裏面からカットすると芝葉も切らず、比較的容易にできます。



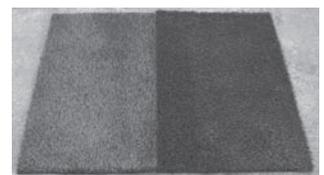
3. 割付時のマーキングに合わせ、グリーンウォークを敷いていきます。

※ グリーンウォークの芝目には向きがあります。逆向きにすると芝葉の反射の仕方等により色合いが異なって見えます。仮敷きの時の芝目向きに十分注意し、逆目が生じないようにしてください。

＜順目の場合＞



＜逆目の場合＞



4. 出隅、入隅及び端末などの不要な部分は、カッターナイフ及びはさみで形状に合わせて切り込んでください。



注意 カッターナイフ、はさみの使用には十分注意を払ってください。



6 グリーンウォークの接着

グリーンウォーク同士を接着テープでつなぎ合わせ、1枚の大きなカーペットにします。

1. 接着

仮敷きした接着部分のグリーンウォークをそれぞれ約15cmずつめくってください。継ぎ目の下に接着テープを敷き、めくったグリーンウォークを元に戻して貼り合わせていきます。

※ 接着時は離罨紙を一気に剥がさず、少しずつ接着しながら剥がしていくと綺麗に仕上がります。



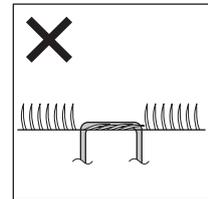
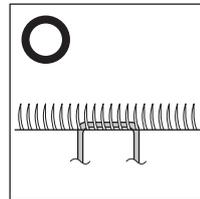
7 グリーンウォークの固定

大きな一枚のカーペットになったグリーンウォークを、下地に固定していきます。

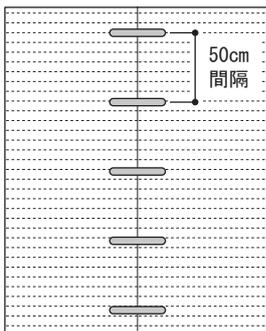
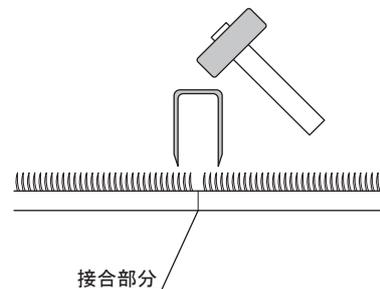
1. 接合部の固定

接着テープによる接合部をまたぐようにしてU字ピンを約50cm間隔で打ち込み、下地に固定していきます。

固定の際はU字ピンで芝葉を巻き込まないようにして固定してください。芝葉を掻き出しながら打ち込むとU字ピンによる巻き込みを少なくできます。



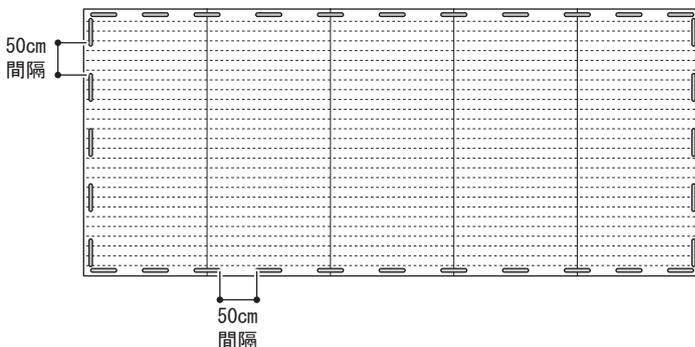
※接合部分をまたいで固定



2. 外周の固定

グリーンウォークの外周にU字ピンを約50cm間隔で打ち込み、下地に固定していきます。

U字ピンの固定の向きは、外周に平行に沿って固定してください。



※U字ピンの打ち込み時は埋設されている配管の位置を確認し、U字ピンで打ち抜かないようにご注意ください。

※U字ピンは奥まできちんと打ち込んでください。

※綺麗な仕上がりにするために、U字ピンの打ち込み時はできるだけ芝葉を巻き込まないようにしてください。

※特に風が発生しやすい場所では、端部を土の中に埋めるなど、風が入り込まないようにしてください。

強風時にグリーンウォークの下に風が入り込むと、グリーンウォークのめくれ等が発生するおそれがあります。



注意

U字ピンはきちんと奥まで打ち込んでください。
つまずきや転倒の原因となります。



注意

ハンマーでの打ち込み時は適切な保護具を着用し、打撲等に十分注意して行ってください。

8 仕上げ・清掃

1. 接合部分の芝葉を立たせるようにしながらなじませ、継ぎ目が目立たないようにしてください。
2. 切りくず、ゴミなどを掃除機で取り除いてください。



施工の手順② (下地:コンクリートの場合)

※ 下地が土の場合はP2をご覧ください。



- 本製品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。
人工芝葉の溶け、収縮、変形及び火災の原因になります。



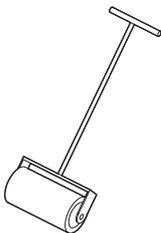
- 本製品をカットされる場合は、安全に十分注意して作業してください。
不安全作業により身体を切る等、重大事故につながる場合があります。
- 安全のためヘルメット、軍手等の保護具を着用してください。

1 道具の準備

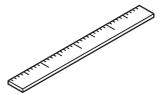
きれいに仕上げるためには、道具の準備が必要です。



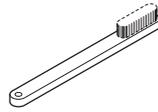
〈転圧ローラー〉



〈定規 (鋼尺)〉



〈小ブラシ〉



〈カッターナイフ〉



〈チョークラインリール〉



道具	目的
巻尺	現場寸法計測用
はさみ	製品カット用
カッターナイフ	製品カット用
チョークラインリール	マーキング用
定規 (鋼尺)	製品カット用
養生テープ	接着時芝葉保護用
小ブラシ	接着剤塗布用
転圧ローラー	接着用

※チョークラインリールはその他のマーキング用品で代用可能です。

2 設置場所の確認

グリーンウォークの設置を進める前に下地の状態、設置する面積をご確認ください。

1. 下地の確認をしてください。

下地の平坦性:極端な段差、凹凸等の有無。

凹凸がある場合は 3 の下地調整を参照し、下地を平坦にしてください。

※ 極端な段差は設置後の仕上がりに影響するおそれがあります。

2. 現場の寸法 (形状) を巻尺などで測定してください。

現場の正確な寸法を測定することが、製品のロスを少なくします。

3 下地の調整

グリーンウォークの設置前に十分な下地調整を行ってください。

下地に水分やゴミがあると接着不良の原因になります。

不陸があるとグリーンウォークの外観を損なうだけでなく、水溜りなどの原因となります。

1. 下地が十分に乾燥していることを確認してください。
2. ゴミ及び異物をほうき、掃除機等で取り除いてください。
※グリーンウォークの下に異物があるとその部分に凹凸が発生するおそれがあります。
3. 新設のコンクリート下地の場合は、打設後2週間以上の養生期間を取ってください。
4. 部分的な段付きや突起はケレンなどで凸部を削り取ってください。
5. 3mm以上の不陸は修正剤で修正してください。

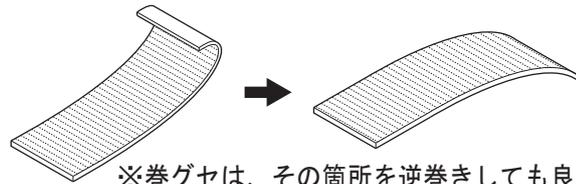
4 割付

材料のロスや不足をなくすためには、事前の割付が重要です。

1. 2の設置場所の確認で測定した寸法をもとに、施工位置を正確に決定してください。
2. 施工位置が正確にわかるようにチョークライン等のマーキング用品を用いて下地にマーキングしてください。

5 仮敷き

1. グリーンウォークを展開してください。
＜巻グセがある場合＞
直射日光下に放置するか、その箇所を逆巻きにしておくで回復します。

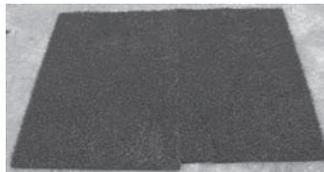


2. グリーンウォークから、必要な長さをカットしてください。
＜カッターナイフによるグリーンウォークのカット＞
グリーンウォークの裏面からカットすると芝葉も切らず、比較的容易にできます。

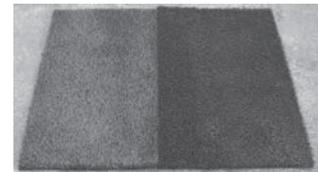


3. 割付時のマーキングに合わせ、グリーンウォークを敷いていきます。
※ グリーンウォークの芝目には向きがあります。
逆向きにすると芝葉の反射の仕方等により色合いが異なって見えます。
仮敷きの時の芝目向きに十分注意し、逆目が生じないようにしてください。

＜順目の場合＞



＜逆目の場合＞



4. 出隅、入隅及び端末などの不要な部分は、カッターナイフ及びはさみで形状に合わせて切り込んでください。



⚠ 注意 カッターナイフ、はさみの使用には十分注意を払ってください。

6 グリーンウォークの接着

1. 2枚以上のグリーンウォークを接着する場合は、接着前につなぎ目箇所の芝葉を養生テープで保護してください。
※ 接着剤がつなぎ目からはみ出した場合、接着剤の芝葉への付着を抑えることができます。
2. コンクリート下地に接着する部分のグリーンウォークを半分ほどめくってください。
3. めくった箇所の下地に接着剤を付属のクシ目バケで塗布してください。

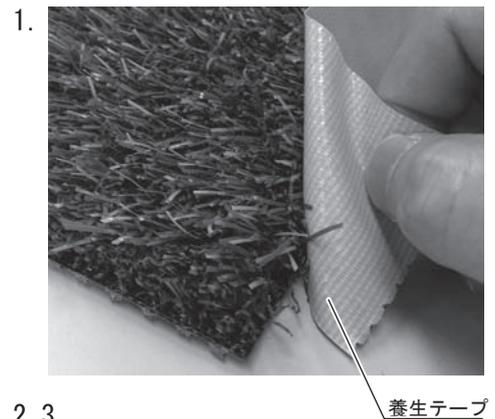
※塗布する際は、服や手、グリーンウォークなどに接着剤が付着しないよう注意しながら作業を行ってください。

※必要な接着剤の量の目安や、オープンタイム(放置時間)などは下記表を参照ください。

使用する接着剤量やオープンタイムなど指定と異なった場合、十分な接着ができず使用中に剥がれる場合がありますのでご注意ください。

仕様温度	冬期	春・秋	夏期
	5~15°C	15~25°C	25~35°C
オープンタイム	10~20分		5~10分
貼合せ可能時間	40~60分		30~40分
使用量	1kg/m ²		

4. グリーンウォークを元に戻し、転圧ローラーで押えてください。
5. 貼付後、巻グセ等により浮き上がりのある箇所はおもしを載せて養生してください。



7 仕上げ・清掃

1. 接合部分の芝葉を立たせるようにしながらなじませ、継ぎ目が目立たないようにしてください。
2. 切りくず、ゴミなどを掃除機で取り除いてください。



維持・管理（お手入れの方法）

●清掃について

<清掃時の注意>

- ・ウエスなどで拭く際は、汚れの落ち方を見ながらお手入れしてください。
またデッキブラシなど硬いブラシのご使用は避けてください。
本製品の芝葉は耐候性、耐久性に優れた樹脂（ポリエチレン・ナイロン66）を使用しておりますが、過度に強くこすると芝葉が劣化し裂ける、曲がり癖がつくなどのおそれがあります。
- ・シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。人工芝が変色するおそれがあります。
- ・乾燥させる場合は平らな状態で行ってください。曲げた状態での乾燥は、湾曲の原因となります。
また天日干し、陰干しなど自然乾燥を基本としてください。
乾燥機等は使用しないでください。芝葉が縮むなど製品に悪影響を与える可能性があります。
- ・再使用前には、製品に異物（金属片、石片など）がついていないか十分に確認し、ついている場合は取り除いた上で、ご使用ください。

清掃は下記要領にて行ってください。

【準備するもの】

- ・中性洗剤、ウエス
※ウエスはタオル生地以外のものを使用してください。タオル生地のものを使用すると、糸くずが表面に付着します。

【清掃方法】

1. ホースなどで水を直接かける、または水でぬらしたウエスで拭き取るなどで砂・埃等を掃除してください。
2. 汚れが激しいときはウエスに中性洗剤を適度につけ、汚れをこすり落としてください。
その後、洗剤が残らないよう水でぬらしたウエスでよく拭き取ってください。
3. 最後に全体をウエスでから拭きし、十分乾燥させてからご使用ください。

●メンテナンスについて

【土用、コンクリート用共通】

- ・美しいお庭を保つために、設置後のグリーンウォーク上に発生したゴミや落ち葉は定期的に取り除いてください。

【土用】

- ・季節の変わり目など、定期的にU字ピンの状態を確認し、抜けが生じないか確認してください。
特に施工直後は抜けが発生しやすいため、注意確認してください。
また、大雨の直後などでも抜けが発生するおそれがありますので、ご確認ください。
抜けが生じた際は再度打ち込むか、場所を変えて打ち込んでください。
- ・使用中、グリーンウォークにしわ等が発生した際は、再度U字ピンを打ち込み直すなどして取り除いてください。

●仕様

製品名	グリーンウォーク
芝葉材質	ポリエチレン、ナイロン66
基布材質	ポリプロピレン
バックング材	ポリウレタン
寸法	幅1m×長さ5m
芝葉高さ	25mm(直毛系)

製品名	材質
U字ピン	ステンレス304
接着テープ	ブチル系接着剤
接着剤	合成樹脂

お客様へ・・・

いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. 本製品上での喫煙、飲食、バーベキュー、ゴミ焼き等の火気の使用は禁止してください。
2. いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため、定期的(季節毎)に清掃を行ってください。
 - 改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。
 - 使用頻度や使用条件などにより、人工芝葉の磨耗を早める可能性がありますのでご了承ください。